

特別賞

京都銀行西七条支店

京都市下京区



建築主

株式会社京都銀行

設計者

株式会社竹中工務店大阪一級建築士事務所

施工者

株式会社竹中工務店京都支店



景観で地域に貢献する瓦の大屋根

間口を最大限利用した瓦の大屋根で建物を構成し、その下に緑とパブリックスペースを配する事で、古くに相応しい街並みに大きく貢献する建物とした。いぶし椀瓦の大屋根は勾配を4.75寸とし、街に対して大らかな表情を持たせる一方、軒先高さを2.1mと極力抑える事で、軒先空間ではヒューマンなスケールを実現している。大屋根のシンプルな隅切処理は、本計画の為に新規開発した瓦納まりにより実現しており、端正な表情と、裾野を街並みに開いたランドマーク性を両立している。



深い軒とルーバーによる日射遮蔽

低く抑えた深い軒と2階に設置したルーバーは、京都の景観を構成する要素であり、かつ日差しを抑制する環境要素でもある。特に深い軒は、効果的に配された外構の緑を切り取るピクチャーウィンドウとして機能し、外部環境を心地よくフィルタリングし内部に導入している。



四季を彩る軒下の緑

先やピロティーの光庭には四季の変化を表す植栽をあしらっている。四季折々、変化する植栽を建物内外の境界際に配する事で、内外の視線や動線をコントロールし、緩やかに繋ぐ豊かなパブリックスペースを演出している。

